

MEGA ART STORAGE

MEGA ART STORAGE KITAKAGAWA

無料

入館・展示料は無料です

Open Storage 2020-21  
拡張する 収蔵庫

2021.3.06-07

Saturday

Sunday

MAIN ARTIST

持田敦子

拓

ARTISTS

宇治野宗輝

金氏徹平

久保田弘成

名和晃平

やなぎみわ

ヤノベケンジ

CURATOR

木ノ下智恵子

大阪大学 共創機構 准教授



# Open Storage 2020-21 拡張する 収蔵庫

来場 **3/6・7・13・14・20・21** 6 days  
12:00 — 18:00

WEB **3/6 — 21** 24 hours

収蔵作品をオンラインで鑑賞  
会期中、360度カメラで撮影したリアルな映像で、お手持ちのスマホやPCから、MASKに収蔵された大型アート作品を隅々までご覧いただけます

約1,000㎡の工場・倉庫跡に、国際的に活躍する現代美術家の大型作品を保管・展示するMASK (MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA)。今年度、初めての公募により、7人目の収蔵作家として持田敦子を迎えました。持田は、民家の中央部分を直径5mの円形に切り取り、回転する構造にした作品『T家の転回』(2017年)が大きな話題を呼び、その後も各地の展覧会や芸術祭でダイナミックな作品を発表している、新進気鋭のアーティストです。持田は今回、MASKの機能的・建築的構造と工業エリアという地域性に多面的に対峙し、北加賀屋を拠点とする建築家ユニット・dot architectsとも協力し、自身にとって初の、長期保存が可能な作品を生み出します。そこで今春は、完成前の中間報告として、制作過程の一端を、展示と3つの関連プログラムによって披露します。

重厚長大産業の集積地における芸術実験の第二幕とも言える初の公募企画は、新型コロナウイルスによって世界が一変し、先の見えない日々において、未来を志向する機会に恵まれたことを心からお礼を申し上げます。そして確固たる地位を築く6名と肩を並べ、次代の担い手となる“7人目”には、壁や階段や回転扉といった構造物を設置したり、家そのものを回転させる、あるいは、浮かせるといった、既存の空間や建築に言及する持田敦子を迎える。しばし壁や階段は困難な障害を意味するが、実はプライベートを守るために位置していたり、昇った先には新たな景色と出会う、といった能動的な次に向かうための行為と道程として存在しているともいえるだろう。持田はそんな示唆によって、停滞する今に風穴を開け、未来を拓くための日々のために、MASKの新たな入り口を開く。

MASK CURATOR 木ノ下智恵子

MAIN ARTIST 持田敦子

2018年、東京藝術大学大学院先端芸術表現専攻修了。同年、バウハウス大学ワイマル大学院 Public Art and New Artistic Strategies 修了。2018年から2019年にかけて、平成30年度ポーラ美術振興財団在外研修員としてドイツ、シンガポールにて研修。プライベートとパブリックの境界にゆらぎを与えるように、既存の空間や建物に、壁面や階段などの仮設性と異物感の強い要素を挿入し空間の意味や質を容容させることを得意とする。 <https://atsukomochida.jp/>

## 関連プログラム

持田敦子が新規収蔵作家として選出された「Open Call 2019-2020」の選考委員を迎え、これまでの持田作品と選出プランの魅力を読み解くトーク、MASKの新規収蔵を機に協働制作を行うdot architectsとの公開ミーティング、新作の制作現場である会場を持田と巡るツアーを開催。2021年の完成が待ち遠しくなる盛り沢山のプログラムです。

## オンライントーク

登壇：持田敦子 モデレーター：木ノ下智恵子

3月10日(水) 19:00 - 20:30

ゲスト：飯田志保子(キュレーター)×木村絵理子(横浜美術館 主任学芸員)

3月12日(金) 19:00 - 20:30

ゲスト：dot architects (建築家ユニット)

視聴方法：ライブストリーミング配信(現地観覧なし/録画配信なし)

申込不要 → MASK WEBサイトから視聴いただけます

## 持田敦子による 制作現場ツアー

3月13日(土) 11:30 - 12:00 / 13:00 - 13:30

会場：MASK 定員：各回10名 WEBサイトから要申込

## 対話型作品鑑賞プログラム

アートのヒミツ基地?! みんなで探検ツアー

3月20日(土)・21日(日) 全6回 [各回約45分]

① 12:00 小学校低学年向け

② 14:00 小学生高学年向け

③ 16:00 中学生～大人向け

監修：京都芸術大学 アート・コミュニケーション研究センター

会場：MASK 定員あり WEBサイトから要申込

「T家の転回」 Photo by Ryushin Tanuma



(THE BALLAD OF EXTENDED BACKYARD, THE HOUSE)



(White Discharge (公園)), (tower (THEATER) 舞台セット)



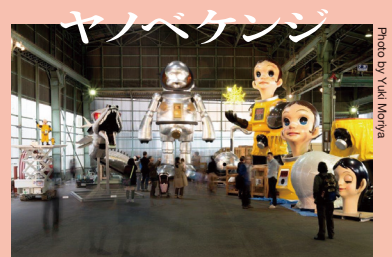
(大阪造船)



(N響スペクタクル・コンサート [Tale of the Phoenix] 舞台セット)



(ステージトレーラー [花鳥虹])



(ジャイアント・トラヤン), (ラッキードラゴン), (サン・チャイルド)

# MASK

MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA



オンライン鑑賞や会場までのマップ、  
関連プログラムの参加申込は公式サイトから

## ACCESS

大阪市住之江区北加賀屋5-4-48

Osaka Metro 四つ橋線「北加賀屋」駅 4号出口より徒歩約10分

JR新大阪方面からはOsaka Metro 御堂筋線「大国町」駅で四つ橋線に乗換  
阪神高速線「玉出」出口より車で約5分 → ◎近隣にコインパーキングあり



Chishima Foundation for Creative Osaka